

参考資料2

モデル事業の回収状況

(秋田県)

秋田県では、平成20年度モデル事業は、県北地域（ボックス回収：大館市、能代市、山本郡、ピックアップ回収：大館市）にて実施、平成21年度モデル事業は対象地域を拡大（ボックス回収：秋田県全域、ピックアップ回収：大館市、潟上市）して実施、平成22年度モデル事業は平成21年度と同様に実施している。このため、各年度に分けて回収状況を整理した。

<平成20年度モデル事業回収分>

ボックス回収結果(大館市、能代市、山本郡) 平成20年12月22日～平成21年3月3日 (72日間)70箇所分					ピックアップ回収結果(大館市) 平成20年12月12日～平成21年2月26日 (77日間)				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
ケーブル	23.3	1,016	8.3	89.18	ケーブル	39.2	635	4.1	93.76
ACアダプタ	11.2	488	7.3	78.08	ビデオデッキ	6.4	104	24.6	557.74
回路基板	9.5	415	9.8	105.25	電話・FAX(子機含む)	5.1	83	4.4	100.58
携帯電話	8.5	370	3.8	41.16	ACアダプタ	3.1	51	0.6	13.16
リモコン	4.1	179	1.8	18.95	ラジカセ	2.8	46	7.2	163.62
電話・FAX(子機含む)	3.8	167	6.8	72.37	リモコン	2.7	44	0.2	5.06
ゲーム機	2.7	118	5.9	63.73	ラジカセ(CD)	2.0	33	6.1	137.52
電卓	2.1	93	0.9	9.89	プリンタ	2.0	32	7.9	179.94
ドライブ(FD)	1.7	76	2.6	27.82	回路基板	1.6	26	0.5	10.28
時計	1.5	66	1.4	14.90	ステレオコンボ	1.5	25	6.9	156.88
家庭電気機器(シェーバー)	1.2	51	1.0	11.20	携帯電話	1.4	23	0.1	2.60
部品(PC)	0.9	41	2.1	22.03	プレーヤ(CD)	1.4	22	3.3	74.76
その他小型家電	18.9	826	38.9	416.30	その他小型家電	23.3	377	29.7	673.60
付属品 合計	10.6	463	9.4	100.41	付属品 合計	7.4	120	4.4	99.86
小型家電 合計	100.0	4,369	100.0	1,071.28	小型家電 合計	100.0	1,621	100.0	2,269.36
中型家電 合計		18		36.06	中型家電 合計		395		1,766.92
回収地域人口	172,213	10.57	2.59		大館市人口	79,928	7.90	11.06	
		個/1,000人・月	kg/1,000人・月				個/1,000人・月	kg/1,000人・月	

<平成21年度モデル事業回収分>

ボックス回収結果(秋田県全域) 平成21年7月～平成22年1月 (215日間)149箇所分					ピックアップ回収結果(大館市、潟上市) 平成21年7月～平成22年1月 (215日間)				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
アダプター	12.5	2,243	6.9	402.2	リモコン	11.0	717	0.9	77.8
ケーブル	10.6	1,909	5.5	320.8	電話機	8.2	539	3.4	307.8
携帯電話	6.3	1,126	2.0	115.5	ヘッドライヤー	7.5	489	1.8	163.0
アダプター・ケーブル器具部品	4.9	885	1.3	73.8	アダプター	7.3	475	1.3	117.1
リモコン	4.9	876	1.6	95.1	携帯電話	5.8	379	0.4	34.5
回路基板	4.5	814	6.5	382.2	掃除機	5.4	350	13.5	1,225.6
ビデオゲーム機	2.6	470	4.7	277.7	ビデオゲーム機	4.3	279	2.4	215.3
マウス	2.5	447	0.8	48.7	オーディオプレーヤー・レコーダー	4.0	260	8.0	726.2
電話機	2.3	410	4.0	236.6	ラジオ	3.1	204	0.5	42.2
電卓	2.0	358	0.8	46.1	電卓	3.0	194	0.2	22.5
シェーバー	2.0	357	1.1	61.5	ビデオデッキ	2.8	184	9.4	852.5
HDドライブ	1.7	307	2.8	162.7	ラジカセ	2.7	176	7.0	634.8
メモリー・メモリーカード	1.4	251	0.1	6.9	扇風機	2.7	175	8.0	722.3
デジタルカメラ	1.2	222	0.8	44.3	シェーバー	1.9	126	0.2	20.2
FDドライブ	1.2	212	2.3	137.1	回路基板	1.9	123	1.1	101.9
その他	21.4	3,843	55.4	3,243.0	その他	25.5	1,668	38.6	3,491.8
計	100.0	14,730	100.0	5,654.1	計	100.0	6,338	100.0	8,755.5
混入物	18.1	3,258	3.4	196.0	混入物	3.0	197	3.2	292.6
秋田県人口	1,094,777	1.88	0.72		大館市・潟上市人口	116,293	7.60	10.51	
		個/1000人・月	kg/1000人・月				個/1000人・月	kg/1000人・月	

＜平成 22 年度モデル事業回収分＞

ボックス回収結果(秋田県全域) 平成22年4月11日～平成22年12月28日 (261日間) 145箇所分					ピックアップ回収結果(大館市、潟上市) 平成22年4月20日～平成22年12月6日 (231日間)				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
アダプター・ケーブル器具	25.6	7,180	18.8	1,157.6	アダプター・ケーブル器具	21.9	4,537	5.8	961.2
オーディオ・映像機器	12.9	3,606	19.6	1,207.1	オーディオ・映像機器	21.6	4,489	35.6	5,869.1
電子・金属部品	10.9	3,053	8.7	538.2	IT・通信機器	12.1	2,514	11.4	1,879.9
IT・通信機器	10.3	2,880	15.0	926.0	電子玩具	9.6	1,988	4.4	733.0
パソコン・周辺機器	9.7	2,722	13.2	812.6	健康・ボディケア器具	8.1	1,672	3.2	525.2
健康・ボディケア器具	3.3	927	3.7	226.1	電子・金属部品	6.8	1,403	2.4	403.8
電子玩具	2.9	823	4.7	291.6	パソコン・周辺機器	6.7	1,383	10.9	1,797.3
生活器具	1.7	471	2.0	125.0	生活器具	4.6	947	17.5	2,882.6
カメラ・映写機器	1.5	423	1.8	108.4	カメラ・映写機器	1.0	214	0.4	67.9
照明器具	0.3	96	0.4	21.7	調理器具	0.6	122	2.3	381.3
モニター機器・コントロール機器	0.1	16	0.1	3.4	電気・電子工具	0.2	37	0.2	28.2
調理器具	0.1	15	0.2	12.2	照明器具	0.2	34	0.1	17.3
電気・電子工具	0.0	14	0.2	11.5	モニター機器・コントロール機器	0.1	27	0.1	9.1
電子楽器	0.0	1	0.0	1.8	電子楽器	0.0	2	0.0	3.8
その他	10.3	2,891	11.2	693.4	その他	6.1	1,273	5.5	909.2
計	100.0	25,118	100.0	6,136.4	計	100.0	20,642	100.0	16,469.0
混入物	10.4	2,911	0.6	34.4	混入物	10.4	120	0.6	14.9

秋田県人口
1,085,108

2.66	0.65
個/1000人・月	kg/1000人・月

大館市・潟上市人口
112,941

23.74	18.94
個/1000人・月	kg/1000人・月

a) 量的傾向

- 平成 20 年度モデル事業の回収個数は、1,000 人・月当たりの回収量がボックス回収 10.57 個/1000 人・月、ピックアップ回収 7.90 個/1000 人・月、平成 21 年度モデル事業の回収個数は、ボックス回収 1.88 個/1000 人・月、ピックアップ回収 7.60 個/1000 人・月、平成 22 年度モデル事業の回収個数は、ボックス回収 2.66 個/1000 人・月、ピックアップ回収 23.74 個/1000 人・月となった。
- 回収方式毎に分析すると、ボックス回収については、1 月・1 ボックス当たりの回収量は、平成 20～22 年度にかけて増加している。これは、モデル事業による回収を継続してきたことによる周知効果の影響が大きいと考えられる。一方、ピックアップ回収量についても平成 21～22 年度にかけて増加が見られるが、これは、平成 21 年度途中より潟上市で回収を開始したことによる影響と考えられる。
- 回収方式による違いを見ると、モデル事業による回収が継続されるにつれて、ピックアップ回収の方が大きい値となっていることが分かる。これは、上述したように、平成 21 年度からボックス回収対象地域を秋田県全域に拡大したことにより、ボックス回収の 1,000 人・1 月当たりの回収台数原単位が相対的に減少したことに加え、ピックアップ回収の数値は平成 20 年度から継続して実施している大館市において一定の回収量が確保されたことによるものと考えられる。

b) 回収品目の傾向

- 平成 20～21 年度については、ボックス回収では、小型の機器や部品（ケーブル、アダプター、携帯電話、リモコン等）が多く、ピックアップ回収では、

小型家電でも比較的サイズの大きな機器が多かったが、平成 22 年度については、ボックス回収、ピックアップ回収の回収品目に大差は見られない。

- ・ ケーブル、アダプター、リモコンが回収量の上位を占める点は平成 18 年より大館市で回収試験をスタートしてから変わらない傾向である。これは多くの家電製品に付属していることや、既存のリサイクル法で対象品目とされているものについても付属のリモコンは回収対象であると認識されていないこと等が要因であると推察される。

c) 従来のごみ分別区分の影響

- ・ ピックアップ回収を実施した大館市では従来から使用済小型家電は、指定袋使用の不燃ごみや有料シールを貼付する粗大ごみとして回収が行われている。回収状況は、モデル事業による回収が継続されるにつれて、ボックス回収よりもピックアップ回収の排出量が多くなった。これは、従来の分別区分への使用済小型家電の排出が一定程度定着していることが主たる要因と考えられる。

(茨城県)

平成20年度モデル事業では、日立市においてボックス回収、ピックアップ回収を実施している。平成21年度モデル事業では、対象地域を拡大(ボックス回収：日立市、高萩市、北茨木市、ピックアップ回収：日立市、高萩市、北茨城市(自己搬入ごみのみ))として実施した他、日立市内でのボックス設置数も増加させている。また、平成22年度モデル事業はボックス数の若干の増加等の変更はあったものの、平成21年度と同様に実施している。このため、ボックス設置箇所増加・エリア拡大前後及び平成22年度に分けて回収状況を整理した。

<ボックス設置箇所増加・エリア拡大前(平成20~21年度モデル事業)>

ボックス回収結果(日立市) 平成21年2月~平成21年8月 (212日間) 7箇所分					ピックアップ回収結果(日立市) 平成21年2月~平成21年8月 (212日間)				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
携帯電話	21.8	469	9.7	66	ACアダプタ	24.9	2,356	13.4	517
ACアダプタ	12.4	266	9.3	63	携帯電話	20.2	1,905	6.7	258
卓上計算機	4.9	106	2.2	15	ゲーム機器	8.0	752	21.9	845
ゲーム機器	2.9	62	8.1	55	卓上計算機	6.2	583	1.7	65
携帯音楽プレイヤー	2.7	59	2.0	14	ワープロ	3.4	325	33.8	1,304
電子手帳	2.7	59	6.9	47	携帯音楽プレイヤー	3.4	320	1.6	60
デジタルカメラ	2.1	46	1.8	12	デジタルカメラ	2.1	198	2.6	99
ワープロ	1.0	22	21.4	144	電子手帳	1.8	167	0.9	33
ビデオカメラ	0.4	8	0.4	3	カーナビ	1.3	121	0.5	20
カーナビ	0.3	6	0.2	2	ビデオカメラ	0.1	14	0.3	11
その他(パソコン基板・部品・付属品)	0.0	0	2.1	14	その他(パソコン基板・部品・付属品)	7.4	697	6.2	237
その他の小型家電	48.6	1,045	35.8	242	その他の小型家電	21.3	2,007	10.5	406
計	100.0	2,148	100.0	674.0	計	100.0	9,444	100.0	3,853.8

日立市人口
194,054

1.57
個/1000人・月

0.49
kg/1000人・月

日立市人口
194,054

4.00
個/1000人・月

1.63
kg/1000人・月

<ボックス設置箇所増加・エリア拡大後(平成21年度モデル事業)>

ボックス回収結果(日立市、高萩市、北茨城市) 平成21年9月~平成22年1月 (153日間) 49箇所分					ピックアップ回収結果(日立市、高萩市) 平成21年9月~平成22年1月 (153日間)				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
ACアダプタ	13.9	1,240	11.9	244.2	ACアダプタ	43.6	6,898	27.2	1,421
携帯電話	12.3	1,094	6.3	128.3	携帯電話	8.7	1,375	3.6	189
卓上計算機	2.7	237	1.6	31.9	卓上計算機	6.5	1,021	2.1	110
ゲーム機器	1.8	159	7.2	148.2	ゲーム機器	6.4	1,016	20.5	1,072
ワープロ	1.5	133	18.6	380.3	携帯音楽プレイヤー	2.4	377	1.4	73
デジタルカメラ	1.3	120	1.5	30.6	ワープロ	1.8	286	23.3	1,220
携帯音楽プレイヤー	1.3	119	1.1	23.1	デジタルカメラ	1.6	249	0.9	50
電子手帳	0.9	84	0.7	14.3	電子手帳	1.4	216	0.7	35
カーナビ	0.2	14	1.5	29.7	カーナビ	0.3	53	1.0	52
ビデオカメラ	0.1	13	0.3	6.7	ビデオカメラ	0.2	29	0.4	19
その他(パソコン基板・部品・付属品)	5.2	461	10.9	223.8	その他(パソコン基板・部品・付属品)	3.9	620	7.0	369
その他の小型家電	58.8	5,246	38.4	784.6	その他の小型家電	23.2	3,675	11.9	624
計	100.0	8,920	100.0	2,045.7	計	100.0	15,815	100.0	5,233.5

日立市、高萩市、北茨城市人口
272,758

6.41
個/1000人・月

1.47
kg/1000人・月

日立市、高萩市人口
225,339

13.76
個/1000人・月

1.91
kg/1000人・月

北茨城市は自己搬入ごみのみを対象としていたため、上記集計には含めていない

＜平成 22 年度モデル事業回収分＞

ボックス回収結果(日立市、高萩市、北茨城市) 平成22年4月1日～平成22年12月28日 (272日間) 51箇所分					ピックアップ回収結果(日立市、高萩市、北茨城市) 平成22年4月1日～平成23年1月5日 (280日間)				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
ACアダプタ	11.0	1,812	11.0	334.9	ACアダプタ	41.5	15,634	27.1	3,247.2
携帯電話	10.8	1,782	6.2	190.0	携帯電話	9.2	3,455	3.2	379.5
卓上計算機	2.3	380	1.4	43.8	ゲーム機器	6.3	2,380	21.4	2,563.1
携帯音楽プレーヤー	1.2	201	1.2	36.1	卓上計算機	5.9	2,240	2.0	239.6
デジタルカメラ	1.1	187	1.2	37.6	携帯音楽プレーヤー	2.1	799	1.3	158.5
ゲーム機器	1.1	181	4.6	139.4	ワープロ	1.5	572	20.4	2,442.4
電子手帳	0.8	134	0.7	22.9	電子手帳	1.4	542	0.7	82.3
ワープロ	0.4	63	9.2	281.8	デジタルカメラ	1.3	503	0.8	101.0
カーナビ	0.2	27	1.0	30.9	カーナビ	0.2	84	0.6	67.2
ビデオカメラ	0.1	19	0.3	10.7	ビデオカメラ	0.2	80	0.4	47.4
その他小型家電	71.0	11,723	63.1	1,929.9	その他小型家電	30.3	11,428	22.1	2,650.8
計	100.0	16,509	100.0	3,057.9	計	100.0	37,717	100.0	11,979.1

日立市、高萩市、北茨城市人口 270,419	6.73 個/1000人・月	1.25 kg/1000人・月	日立市、高萩市、北茨城市人口 270,419	14.94 個/1000人・月	4.75 kg/1000人・月
---------------------------	-------------------	--------------------	---------------------------	--------------------	--------------------

a) 量的傾向

- ・ボックス設置箇所増加前(20～21年度モデル事業)の回収個数は、1,000人・月当たりの回収量がボックス回収では1.57個/1000人・月、ピックアップ回収では4.00個/1000人・月、エリア拡大後(21年度モデル事業)の回収個数は、ボックス回収では6.41個/1000人・月、ピックアップ回収では13.76個/1000人・月、22年度モデル事業の回収個数は、ボックス回収では6.73個/1000人・月、ピックアップ回収では14.94個/1000人・月となり、平成20～22年度にかけて着実に回収台数が増加している。これは、継続的なモデル事業の実施により、住民の小型家電の回収への意識・認知が高まり、定着したことが要因として考えられる。また、ボックス回収の増加理由としては、平成21年度にボックス設置箇所数を増設したことにより、小型家電排出者がボックスにアクセスする機会が増え、回収拠点の利用者数が増加したことが考えられる。
- ・回収方式による違いを見ると、平成21年度にボックス設置箇所を増やしても、エリア拡大前後においてボックス回収よりもピックアップ回収の方が大きい値となっている。これは、ピックアップ回収が、既存の回収方式を活用した方式であるため、市民に定着していることが理由であると推測される。

b) 回収品目の傾向

- ・回収される品目はボックス回収、ピックアップ回収ともにほぼ同じ傾向が見られ携帯電話、ACアダプター、卓上計算機、ゲーム機器が多い。
- ・一方、ピックアップ回収では、ワープロ、ゲーム機器など小型家電でも比較的サイズの大きな機器が多く回収されている。また、ACアダプターが多い点も特徴的である。

c) 従来のごみ分別区分の影響

- 先述のとおり、ピックアップ回収を実施した日立市・高萩市では従来から使用済小型家電を対象とすることが明示されている一般廃棄物の分別区分（粗大ごみ（小））が存在し、当該分別区分に従い回収が行われている。回収状況を見ると、ボックス回収に比べてピックアップ回収への排出が多い傾向にあり、これは自己搬入もしくは、粗大ごみ（小）による使用済小型家電の排出が定着していることが主たる要因と考えられる。
- 自己搬入と粗大ごみ（小）を比較すると自己搬入の方が回収量は多かった。これは、自己搬入の方が都合よく廃棄可能であり、市民への費用負担も小さいことが要因と考えられる。なお、自己搬入からのピックアップ回収については、北茨城市を対象とした回収でも一定の効果が見られ、小型家電の排出が考えられるような既存区分がない、もしくはその区分のピックアップ回収が難しい場合でも実施可能な方式と考えられる。
- なお、ピックアップ回収の対象である自己搬入ごみについては、市民が自ら大型のごみを自動車搬入する際に併せて小型家電を持ち込むケースが多いことから、ボックス回収に比べて比較的大きな機器が集まっていると考えられる。

(福岡県)

福岡県では、平成21年8月から大牟田市内のボックス設置箇所を増加(30箇所→37箇所)している。このため、ボックス設置箇所増加前、ボックス設置箇所増加後及び平成22年度に分けて回収状況を整理した。また、筑後市、大木町については平成21、22年度に分けて回収状況を整理した。

＜大牟田市（ボックス設置箇所増加前）（平成20～21年度モデル事業）＞

ボックス回収結果(大牟田市) 平成21年1月～平成21年7月 (212日間) 30箇所分					ピックアップ回収結果(大牟田市) 平成21年1月～平成21年7月 (212日間)				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
携帯電話	18.1	1,685	12.4	177	リモコン	40.3	2,625	31.7	299
リモコン	8.0	747	5.6	80	携帯電話	30.5	1,988	21.3	200
電卓	3.1	291	2.4	34	電卓	7.9	512	7.6	72
小型ゲーム機	3.1	290	5.5	79	小型ゲーム機	4.2	276	11.2	105
ポータブル音楽プレーヤー	2.1	195	3.2	46	ポータブル音楽プレーヤー	2.7	177	3.7	35
デジタルカメラ	1.8	167	2.7	38	デジタルカメラ	1.9	126	3.0	29
携帯用ラジオ	1.5	141	2.8	39	電子辞書	1.3	82	1.3	12
HDD	1.4	129	5.4	78	HDD	1.1	70	4.2	40
電子辞書	0.8	74	0.8	12	携帯用ラジオ	1.0	66	1.5	14
ビデオカメラ	0.3	25	1.3	19	ビデオカメラ	0.6	38	3.6	34
携帯用テレビ	0.2	16	0.4	5	携帯用テレビ	0.3	20	0.8	8
ポータブルDVDプレーヤー	0.2	15	0.9	13	ポータブルDVDプレーヤー	0.1	6	0.6	6
電子機器付属品	42.1	3,924	29.3	418	電子機器付属品	3.9	257	3.0	28
その他の小型家電	17.4	1,621	27.3	389	その他の小型家電	4.2	272	6.4	60
計	100.0	9,320	100.0	1,425.7	計	100.0	6,515	100.0	941.1

大牟田市人口
125,099

10.54
個/1000人・月

1.61
kg/1000人・月

大牟田市人口
125,099

3.95
個/1000人・月

0.57
kg/1000人・月

＜大牟田市（ボックス設置箇所増加後）（平成21年度モデル事業）＞

ボックス回収結果(大牟田市) 平成21年8月～平成22年1月 (184日間) 37箇所分					ピックアップ回収結果(大牟田市) 平成21年8月～平成22年1月 (184日間)				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
携帯電話	19.2	1,382	11.9	132	リモコン	54.7	2,502	50.1	290
リモコン	9.3	669	6.8	75	携帯電話	26.0	1,191	19.9	115
電卓	3.1	225	2.7	30	電卓	9.6	439	8.7	50
ポータブル音楽プレーヤー	2.6	184	4.2	46	小型ゲーム機	2.6	117	6.6	39
小型ゲーム機	1.9	136	4.1	46	デジタルカメラ	1.8	84	2.6	15
HDD	1.7	120	6.6	74	ポータブル音楽プレーヤー	1.3	61	2.0	11
携帯用ラジオ	1.5	107	2.7	30	電子辞書	0.6	27	0.7	4
デジタルカメラ	1.4	100	1.9	21	HDD	0.4	19	2.0	12
電子辞書	0.6	44	0.6	7	携帯用ラジオ	0.3	15	0.4	3
ビデオカメラ	0.2	16	1.1	12	ビデオカメラ	0.3	13	1.8	11
携帯用テレビ	0.2	15	0.7	7	携帯用テレビ	0.1	5	0.4	2
ポータブルDVDプレーヤー	0.2	14	1.2	13	ポータブルDVDプレーヤー	0.1	3	0.6	3
電子機器付属品	34.5	2,477	25.5	283	電子機器付属品	0.3	12	0.1	1
その他の小型家電	23.6	1,695	30.0	333	その他の小型家電	1.8	84	4.0	23
計	100.0	7,184	100.0	1,108.5	計	100.0	4,572	100.0	579.9

大牟田市人口
125,099

9.36
個/1000人・月

1.44
kg/1000人・月

大牟田市人口
125,099

2.77
個/1000人・月

0.35
kg/1000人・月

※平成21年12月1日からボックス設置箇所は36箇所。

＜平成 22 年度モデル事業回収分＞

ボックス回収結果(大牟田市) 平成22年4月21日～平成22年12月31日 (254日間) 36箇所分					ピックアップ回収結果(大牟田市) 平成22年4月21日～平成22年12月31日 (254日間)				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
携帯電話	15.7	1,586	10.7	165.2	リモコン	55.3	3,240	50.5	380.6
リモコン	12.5	1,265	8.5	130.0	携帯電話	23.7	1,392	18.4	138.2
電卓	3.1	312	2.1	32.4	電卓	11.0	642	10.6	80.2
小型ゲーム機	3.0	308	4.5	69.0	デジタルカメラ	2.5	145	3.4	25.5
ポータブル音楽プレーヤー	2.0	202	3.9	59.9	小型ゲーム機	1.7	100	3.0	22.5
デジタルカメラ	1.3	133	1.6	25.2	ポータブル音楽プレーヤー	1.2	69	1.6	12.2
携帯用ラジオ	1.3	130	2.0	30.6	電子辞書(電子手帳を含む)	1.1	67	1.4	10.4
HDD(ハードディスク)	1.1	111	3.6	55.6	ビデオカメラ	0.7	41	3.9	29.4
電子辞書(電子手帳を含む)	0.7	66	0.6	9.9	HDD(ハードディスク)	0.4	26	1.7	12.6
ビデオカメラ	0.3	27	1.4	21.9	携帯用ラジオ	0.3	18	0.4	3.0
携帯テレビ	0.2	23	0.6	9.5	ポータブルDVDプレーヤー	0.3	17	1.7	12.9
ポータブルDVDプレーヤー	0.1	15	0.8	12.6	携帯テレビ	0.3	17	1.1	8.6
電子機器付付属部品	31.4	3,176	23.1	355.9	電子機器付付属部品	0.1	8	0.3	2.6
その他の小型家電	27.2	2,748	36.4	560.6	その他の小型家電	1.4	81	2.0	14.7
計	100.0	10,102	100.0	1,538.2	計	100.0	5,863	100.0	753.1

大牟田市人口
125,937

8.75	1.33
個/1000人・月	kg/1000人・月

大牟田市人口
125,937

5.08	0.65
個/1000人・月	kg/1000人・月

a) 量的傾向

- ・ボックス設置箇所増加前(20～21年度モデル事業)の回収個数は、1,000人・月当たりの回収量がボックス回収では10.54個/1000人・月、ピックアップ回収では3.95個/1000人・月、エリア拡大後(21年度モデル事業)の回収個数は、ボックス回収では9.36個/1000人・月、ピックアップ回収では2.77個/1000人・月、22年度モデル事業の回収個数は、ボックス回収では8.75個/1000人・月、ピックアップ回収では5.08個/1000人・月となった。
- ・ボックス回収は年々減少、ピックアップ回収は平成21年度から22年度にかけて増加しているが、両回収方式を合計した回収個数には、大きな変化は見られなかった。これは継続的なモデル事業の実施により、住民の小型家電回収への認知が高まりつつあることが要因と考えられる。
- ・回収方式による違いを見ると、ボックス回収の方がピックアップ回収よりも大きい値となっているが、平成21年度から22年度にかけてその差は小さくなっている。これはピックアップ回収について、住民の周知が進んだことが要因と考えられる。

b) 回収品目の傾向

- ・回収される品目はボックス回収、ピックアップ回収ともにほぼ同様の傾向が見られ、携帯電話、リモコン、電卓、小型ゲーム機が多い。
- ・平成20～22年度の回収品目の傾向を分析すると、ボックス回収では、その他の小型家電及びリモコンが増加傾向、電子機器付属品及び携帯電話が減少傾向にあった。一方、ピックアップ回収では携帯電話の減少が顕著であり、その他の品目には大きな変化は見られなかった。

c) 従来のごみ分別区分の影響

- ・大牟田市では従来、使用済小型家電は燃えないごみ、大型ごみとして回収が行われているが、従来のごみ分別区分は特段影響を与えていないと考えられる。

<筑後市・大木町（平成21年度モデル事業回収分）>

ステーション回収結果(筑後市) 平成21年9月～平成22年1月 (153日間)					ステーション回収結果(大木町) 平成21年8月～平成22年1月 (184日間)				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
携帯電話	14.5	547	7.0	55	リモコン	14.1	434	9.3	48
リモコン	13.3	503	7.4	58	携帯電話	10.4	320	5.9	31
小型ゲーム機	5.2	196	7.8	61	小型ゲーム機	4.5	140	11.7	60
電卓	3.8	145	2.2	17	電卓	4.0	123	2.8	15
ポータブル音楽プレーヤー	3.2	121	5.6	44	ポータブル音楽プレーヤー	2.2	69	4.1	21
携帯用ラジオ	2.3	86	3.2	25	携帯用ラジオ	2.1	64	4.3	22
HDD	1.1	41	4.9	38	電子辞書	0.8	24	0.7	4
デジタルカメラ	1.0	36	0.9	7	HDD	0.5	14	1.8	10
電子辞書	0.6	24	0.4	3	携帯用テレビ	0.4	12	1.3	7
携帯用テレビ	0.4	16	1.0	8	デジタルカメラ	0.3	9	0.3	2
ポータブルDVDプレーヤー	0.2	8	0.8	6	ビデオカメラ	0.1	2	0.2	1
ビデオカメラ	0.1	4	0.4	3	ポータブルDVDプレーヤー	0.1	2	0.1	1
電子機器付属品	25.6	965	17.1	134	電子機器付属品	35.4	1,090	27.5	142
その他の小型家電	28.6	1,077	41.3	324	その他の小型家電	25.3	779	29.8	154
計	100.0	3,769	100.0	784.4	計	100.0	3,082	100.0	516.5

筑後市人口
48,412

12.69
個/1000人・月

2.64
kg/1000人・月

大木町人口
14,392

34.92
個/1000人・月

5.85
kg/1000人・月

<筑後市・大木町（平成22年度モデル事業回収分）>

ステーション回収結果(筑後市) 平成22年4月～平成22年12月 (275日間)					ステーション回収結果(大木町) 平成22年4月～平成22年12月 (275日間)				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
リモコン	15.0	994	9.1	111.0	リモコン	17.1	534	13.9	60.6
携帯電話	8.1	536	4.5	54.7	携帯電話	9.7	303	7.1	31.0
小型ゲーム機	4.8	317	7.8	94.8	電卓	5.3	165	4.5	19.6
電卓	3.9	260	2.5	31.1	小型ゲーム機	3.1	96	4.3	18.7
ポータブル音楽プレーヤー	2.5	163	5.0	61.2	ポータブル音楽プレーヤー	2.6	80	3.9	16.8
携帯用ラジオ	2.2	145	3.2	39.7	携帯用ラジオ	2.0	62	3.4	14.9
デジタルカメラ	0.9	59	0.9	11.5	電子辞書(電子手帳を含む)	0.9	29	0.8	3.6
電子辞書(電子手帳を含む)	0.6	42	0.5	6.2	デジタルカメラ	0.7	22	1.0	4.5
HDD(ハードディスク)	0.3	20	0.8	10.3	HDD(ハードディスク)	0.4	13	1.5	6.5
ビデオカメラ	0.3	18	1.4	17.1	携帯テレビ	0.4	11	0.6	2.8
携帯テレビ	0.2	16	0.6	6.8	ビデオカメラ	0.3	8	1.8	7.7
ポータブルDVDプレーヤー	0.1	7	0.5	6.0	ポータブルDVDプレーヤー	0.1	4	0.6	2.4
電子機器付属品	31.7	2,093	22.0	268.9	電子機器付属品	33.3	1,042	30.0	131.3
その他の小型家電	29.3	1,937	41.2	503.2	その他の小型家電	24.2	758	26.8	117.0
計	100.0	6,607	100.0	1,222.4	計	100.0	3,127	100.0	437.4

筑後市人口
48,832

14.76
個/1000人・月

2.73
kg/1000人・月

大木町人口
14,557

23.43
個/1000人・月

3.28
kg/1000人・月

a) 量的傾向

- ・筑後市はステーション回収にて回収を行っており、回収個数は、平成21年度は、12.69個/1000人・月、平成22年度は、14.76個/1000人・月であった。平成21～22年度にかけて回収個数は増加しており、継続的なモデル事業の実施により、住民の小型家電回収への認知が高まりつつあることが要因と考えられる。
- ・大木町もステーション回収にて回収を行っており、回収個数は、平成21年度は、34.92個/1000人・月、平成22年度は、23.43個/1000人・月であった。

平成 21～22 年度にかけて回収個数は減少したものの、筑後市と比較すると回収個数が多い水準にあり、モデル事業を継続的に実施しても一定の回収個数が確保されていることが確認できる。

b) 回収品目の傾向

- ・ 回収される品目は筑後市、大木町にてほぼ同様の傾向が見られ、携帯電話、リモコン、電卓、小型ゲーム機が多い。

c) 従来のごみ分別区分の影響

- ・ 筑後市では従来、使用済小型家電は燃えないごみ、大木町では粗大ごみとして市民が用意したプラスチック製コンテナにて戸別回収が行われている。両地域とも、従来から細かな分別区分（筑後市資源物 15 分別、大木町資源物 22 分別）を設定しているため、市民の資源回収に対する意識も高く、ステーションでの回収量は高い水準にあると考えられる。

(東京都(江東区・八王子市))

江東区では平成21年11月よりボックス回収を開始している。八王子市では、同時期にボックス回収を開始するとともに、一部地域で集団回収・市民参加型回収を実施している。江東区、八王子市のそれぞれについて各年度に分けて回収状況を整理した。

<江東区>

平成21年度モデル事業回収分

ボックス回収結果(江東区) 平成21年11月～平成22年1月 (92日間) 70箇所分				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg
携帯電話	19.5	874	8.9	89
ポータブル音楽プレーヤー	7.4	333	6.4	64
デジタルカメラ	4.4	198	3.8	38
電卓	3.4	150	1.7	17
小型ゲーム機	2.2	100	2.3	23
携帯用ラジオ	2.1	96	1.6	16
電子辞書	1.9	85	1.5	15
携帯用テレビ	0.6	26	0.8	8
ビデオカメラ	0.4	20	1.3	13
ポータブルDVDプレーヤー	0.3	14	1.4	14
カーナビ	0.1	5	0.2	2
付属品類	36.3	1,626	16.0	160
その他	21.2	949	54.3	544
計	100.0	4,476	100.0	1,001.5

江東区人口 445,571	3.28 個/1000人・月	0.73 kg/1000人・月
------------------	-------------------	--------------------

平成22年度モデル事業回収分

ボックス回収結果(江東区) 平成22年5月5日～平成23年1月7日 (248日間) 71箇所分				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg
携帯電話	16.7	2,580	12.9	419.6
音楽プレーヤー	5.1	788	4.6	149.0
デジタルカメラ	3.9	596	3.7	121.0
電卓	2.9	446	1.5	48.4
携帯ゲーム機	2.3	353	2.6	83.9
携帯用ラジオ	1.6	250	1.2	40.2
電子辞書	1.6	240	1.4	44.1
携帯用テレビ	0.5	77	1.4	44.3
ビデオカメラ	0.5	70	1.4	46.2
DVDプレーヤー	0.2	38	1.1	36.1
カーナビ	0.1	20	0.5	17.6
付属品類	38.4	5,926	22.3	723.9
その他	26.2	4,048	45.3	1,467.6
計	100.0	15,432	100.0	3,241.8

江東区人口 464,119	4.02 個/1000人・月	0.84 kg/1000人・月
------------------	-------------------	--------------------

a) 量的傾向

- ・ 江東区の回収個数は、平成21年度は、3.28個/1000人・月、平成22年度は、4.02個/1000人・月であった。
- ・ 平成21年度と平成22年度を比較すると、回収個数は微増との結果となった。これは継続的なモデル事業の実施により、住民の小型家電回収への意識・認知が高まりつつあることが要因と考えられる。

b) 回収品目の傾向

- ・ 回収される品目は、携帯電話、ポータブル音楽プレーヤー、電卓、デジタルカメラ等が多い。
- ・ 一方で、駅などに設置した一部の回収ボックスからは異物の混入が目立つ点にも留意が必要である。これは、駅に設置した回収ボックスの一部は下半分が透明になっており、ごみの混入が外から見えることで、更なるごみの投入を誘発した可能性も考えられる。

c) 従来のごみ分別区分の影響

- ・ 使用済小型家電は江東区では従来、燃やさないごみ、として回収が行われているが、従来のごみ分別区分は特段影響を与えていないと考えられる。

＜八王子市（平成 21 年度モデル事業回収分）＞

ボックス回収結果(八王子市) 平成21年11月～平成22年1月 (92日間) 52箇所分					集団回収・市民参加型回収(八王子市) 平成21年11月～平成22年1月 (92日間)				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
携帯電話	22.8	944	13.9	97	携帯電話	24.6	132	10.0	13.9
ポータブル音楽プレーヤー	4.8	197	4.5	31	ポータブル音楽プレーヤー	5.4	29	3.8	5.2
電卓	4.6	189	2.8	19	電卓	2.4	13	0.8	1.1
デジタルカメラ	2.8	114	3.4	24	デジタルカメラ	2.2	12	1.8	2.5
電子辞書	2.0	82	1.8	13	小型ゲーム機	1.5	8	1.0	1.5
小型ゲーム機	1.9	80	1.3	9	電子辞書	1.3	7	1.0	1.4
携帯用ラジオ	1.7	69	1.7	12	携帯用ラジオ	1.3	7	1.4	1.9
携帯用テレビ	0.4	15	0.7	5	ビデオカメラ	0.7	4	2.1	2.9
ポータブルDVD プレーヤー	0.2	7	0.8	6	携帯用テレビ	0.7	4	1.1	1.5
ビデオカメラ	0.1	5	0.4	3	カーナビ	0.0	0	0.0	0.0
カーナビ	0.1	5	1.2	9	ポータブルDVD プレーヤー	0.0	0	0.0	0.0
付属品類	35.5	1,468	25.1	176	付属品類	24.3	130	11.2	15.5
その他	23.2	958	42.3	296	その他	35.4	190	65.8	91.2
計	100.0	4,133	100.0	699.3	計	100.0	536	100.0	138.6

八王子市人口
551,354

個/1000人・月	2.44	kg/1000人・月	0.41
-----------	------	------------	------

八王子市人口
551,354

個/1000人・月	0.32	kg/1000人・月	0.08
-----------	------	------------	------

＜八王子市（平成 22 年度モデル事業回収分）＞

ボックス回収結果(八王子市) 平成22年5月13日～平成23年1月5日 (238日間) 52箇所分				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg
携帯電話	16.1	1,338	10.4	140.5
電卓	3.2	262	1.8	24.5
音楽プレーヤー	3.1	254	3.1	42.0
携帯用ラジオ	2.3	189	2.4	32.0
デジタルカメラ	2.2	186	2.5	33.4
電子辞書	1.3	110	1.5	20.5
携帯ゲーム機	0.7	60	0.8	11.4
ビデオカメラ	0.3	29	1.5	20.8
携帯用テレビ	0.3	23	0.6	7.5
DVDプレーヤー	0.2	15	1.1	15.4
カーナビ	0.0	1	0.0	0.2
付属品類	7.1	588	3.6	48.6
その他	63.2	5,240	70.5	948.6
計	100.0	8,295	100.0	1,345.2

八王子市人口
578,477

個/1000人・月	1.81	kg/1000人・月	0.29
-----------	------	------------	------

a) 量的傾向

- ・ 八王子市の回収個数は、ボックス回収については、平成 21 年度は、2.44 個/1000 人・月、平成 22 年度は、1.81 個/1000 人・月であった。
- ・ ボックス回収について、平成 21 年度と平成 22 年度を比較すると微減したものの同水準の回収個数を確保できたものと考えられる。

b) 回収品目の傾向

- ・ 回収される品目は携帯電話、ポータブル音楽プレーヤー、電卓、デジタルカメラ等が多い。

c) 従来のごみ分別区分の影響

- ・ 使用済小型家電は八王子市では従来、不燃ごみとして回収が行われているが、従来のごみ分別区分は特段影響を与えていないと考えられる。

(名古屋市・津島市)

名古屋市・津島市それぞれについて、各年度に分けて回収状況を整理した。

<名古屋市 (平成21年度モデル事業回収分)>

ボックス回収結果(名古屋市) 平成21年11月20日～平成22年1月31日 (73日間) 12箇所分					集団回収・市民参加型回収結果(名古屋市) 平成21年11月20日～平成22年1月31日 (73日間)				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
ACアダプター・ケーブル等	24.4	507	6.9	73	ACアダプター・ケーブル等	21.6	893	4.7	134
パソコン付属品	11.1	231	14.9	160	電動シェーバー	5.8	241	6.5	186
携帯電話(カメラ有り)	4.9	101	1.1	12	ラジカセ・携帯ラジオ	5.8	240	22.3	642
その他電気調理器	3.4	71	19.4	207	パソコン付属品	5.4	224	5.9	169
携帯電話(カメラ無し)	2.8	58	0.6	6	携帯電話(カメラ有り)	4.7	195	0.8	24
リモコン	2.6	54	0.5	6	リモコン	3.4	139	1.1	31
携帯音楽プレーヤー	2.5	53	1.0	11	その他電気調理器	3.1	126	9.6	276
電子辞書・手帳・電卓	2.3	47	0.5	6	携帯電話(カメラ無し)	2.7	110	0.4	11
デジタルカメラ	2.2	46	0.9	10	携帯音楽プレーヤー	2.6	107	0.7	21
電動シェーバー	2.1	44	1.1	11	ゲーム機及び付属品	2.4	101	3.9	113
ラジカセ・携帯ラジオ	1.8	38	7.1	76	DVDプレーヤー・レコーダー	2.1	85	2.8	82
おもちゃ	1.5	31	0.2	2	デジタルカメラ	1.5	62	0.6	18
ゲーム機及び付属品	1.2	25	1.6	18	ヘッドライヤー	1.4	58	1.1	33
ヘッドライヤー	1.0	20	0.6	7	電子辞書・手帳・電卓	1.4	57	0.6	17
携帯映像プレーヤー	0.7	15	1.3	14	電動歯ブラシ	1.1	45	1.8	53
ビデオデッキ	0.7	14	5.3	57	ビデオデッキ	0.8	33	4.9	141
ビデオカメラ	0.6	13	1.1	12	ビデオカメラ	0.8	31	0.6	18
DVDプレーヤー・レコーダー	0.6	12	3.0	32	ワープロ	0.7	30	2.1	62
電動歯ブラシ	0.5	11	0.3	3	ハードディスクドライブ	0.7	27	1.1	31
ハードディスクドライブ	0.5	10	0.5	5	携帯映像プレーヤー	0.5	19	0.5	15
ワープロ	0.1	3	1.5	16	カーナビ・カーDVD	0.5	19	0.7	19
カーナビ・カーDVD	0.1	3	0.9	9	おもちゃ	0.4	17	0.1	3
電子レンジ	0.0	0	0.0	0	電磁調理器(IH調理器)	0.1	6	0.6	19
電磁調理器(IH調理器)	0.0	0	0.0	0	電子レンジ	0.0	0	0.0	0
その他	32.4	675	29.7	318	その他	30.5	1,260	26.4	758
計	100.0	2,082	100.0	1,071.0	計	100.0	4,125	100.0	2,876.4

名古屋市人口
2,257,888

0.38	0.47
個/1000人・月	kg/1000人・月

名古屋市人口
2,257,888

0.75	0.52
個/1000人・月	kg/1000人・月

<名古屋市 (平成22年度モデル事業回収分)>

ボックス回収結果(名古屋市) 平成22年4月1日～平成23年12月31日 (275日間) 10箇所分					集団回収・市民参加型回収結果(名古屋市) 平成22年4月1日～平成23年12月31日 (275日間) 20箇所分				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
携帯電話	7.1	319	1.2	36.3	携帯電話	9.7	881	1.2	111.5
携帯音楽プレーヤー	2.8	128	0.8	23.6	携帯音楽プレーヤー	2.4	214	0.6	53.7
デジタルカメラ	2.2	101	1.0	29.5	ゲーム機	2.1	193	2.2	194.6
ゲーム機	1.7	77	2.2	66.0	デジタルカメラ	1.6	148	0.4	36.1
電子辞書・手帳・卓上計算機	1.5	67	0.3	10.4	ビデオデッキ	1.5	137	6.3	560.4
ビデオデッキ	1.0	47	5.1	155.1	電子辞書・手帳・卓上計算機	1.3	114	0.4	31.7
DVDプレーヤー・レコーダー	1.0	44	2.4	73.7	ワープロ	0.8	72	2.0	174.2
ハードディスクドライブ	0.5	22	0.4	11.4	DVDプレーヤー・レコーダー	0.8	70	1.9	169.8
ハードディスクレコーダー	0.4	20	0.4	12.2	ハードディスクドライブ	0.7	61	0.5	46.1
ビデオカメラ	0.3	15	0.4	11.6	ビデオカメラ	0.7	59	0.8	71.6
携帯映像プレーヤー	0.2	11	0.2	5.5	ハードディスクレコーダー	0.3	27	0.4	38.3
カーナビ・カーDVD	0.1	5	0.2	6.3	携帯映像プレーヤー	0.2	18	0.1	10.7
ワープロ	0.1	5	0.6	18.5	カーナビ・カーDVD	0.2	14	0.2	19.6
その他小型家電・付属品	54.9	2,473	76.9	2,359.5	その他小型家電・付属品	69.1	6,272	80.3	7,161.7
その他	26.0	1,171	8.1	247.6	その他	8.7	793	2.7	242.5
計	100.0	4,505	100.0	3,067.2	計	100.0	9,073	100.0	8,922.5

名古屋市人口
2,259,993

0.22	0.15
個/1000人・月	kg/1000人・月

名古屋市人口
2,259,993

0.44	0.43
個/1000人・月	kg/1000人・月

a) 量的傾向

- ・平成 21 年度モデル事業の回収個数は、1,000 人・月当たりの回収量がボックス回収では 0.38 個/1000 人・月、集団回収・市民参加型回収では 0.75 個/1000 人・月、平成 22 年度モデル事業の回収個数は、ボックス回収では 0.22 個/1000 人・月、集団回収・市民参加型回収では 0.44 個/1000 人・月となった。
- ・ボックス回収、集団回収・市民参加型回収ともに平成 21～22 年度にかけて微減している。この理由としては、回収開始当初は、各種メディアに取り上げられたことによる告知効果や家庭に退蔵されていた小型家電が排出されたこと等により回収個数が多くなったことが考えられる。また、回収拠点が人口及び面積に対して少ないために、周知が広がらず回収量が伸びなかったことも要因として考えられる。
- ・回収方式による違いを見ると、集団回収・市民参加型回収の方が大きい値となっている。集団回収・市民参加型回収とは、従来から NPO が資源物の回収を行っているリサイクルステーションにボックスを設置し、対面で回収を行う方式であるが、対面回収による告知効果に加え、常設の資源回収場所であるという利便性が影響したものと考えられる。また、ボックス回収については、上述のとおり、市内の一部の地域に限定してボックスを設置しているため、名古屋市全域を捕捉できていないことが要因と考えられる。

b) 回収品目の傾向

- ・回収される品目は平成 21 年度、22 年度ともにボックス回収、集団回収・市民参加型回収ともにほぼ同様の傾向が見られ、その他小型家電・付属品（ラジカセ、炊飯器、掃除機等）が最も多く、平成 22 年度で重量比約 77%、個数比約 55%であった。30cm 角以下の小型家電を回収対象としているが、この場合、雑多なものが多く回収される可能性が示唆された。
- ・個別品目では、携帯電話、携帯音楽プレーヤー、ゲーム機、デジタルカメラ等が多い傾向にある。

c) 従来のごみ分別区分の影響

- ・名古屋市では、従来は、使用済小型家電は、不燃ごみとして回収が行われており、使用済小型家電は回収拠点が少ないためにほとんどが不燃ごみに排出されていると考えられる。
- ・従来から NPO が資源物回収を行っているリサイクルステーションでは、12 品目の資源物を回収しており、集団回収・市民参加型回収にて小型家電が新たな回収区分として追加されたことにもスムーズに対応し、回収量は高い水準にあると考えられる。

<津島市（平成21年度モデル事業回収分）>

ボックス回収結果(津島市) 平成21年12月1日～平成22年1月31日 (61日間) 4箇所分					ステーション回収結果(津島市) 平成21年12月1日～平成22年1月31日 (61日間)					集団回収・市民参加型回収結果(津島市) 平成21年12月1日～平成22年1月31日 (61日間)				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
ACアダプター・ケーブル等	23.6	68	5.8	9	ACアダプター・ケーブル等	41.9	257	4.4	29	ACアダプター・ケーブル等	50.9	27	6.6	3
パソコン付属品	11.5	33	13.3	22	パソコン付属品	10.0	61	10.3	68	携帯電話(カメラ有り)	15.1	8	2.0	1
おもちゃ	5.6	16	2.4	4	リモコン	5.5	34	0.5	3	ラジカセ・携帯ラジオ	11.3	6	39.5	18
電動シェーバー	5.6	16	2.6	4	ラジカセ・携帯ラジオ	2.8	17	4.8	32	その他電気調理器	7.5	4	19.4	9
リモコン	5.2	15	1.0	2	その他電気調理器	2.8	17	7.2	48	携帯電話(カメラ無し)	3.8	2	0.3	0
携帯電話(カメラ有り)	4.2	12	0.7	1	ビデオデッキ	2.6	16	10.9	72	パソコン付属品	3.8	2	1.1	1
その他電気調理器	4.2	12	12.7	21	携帯電話(カメラ有り)	2.0	12	0.2	1	リモコン	1.9	1	0.1	0
携帯音楽プレーヤー	3.8	11	1.3	2	携帯電話(カメラ無し)	1.8	11	0.1	1	電子レンジ	1.9	1	29.8	14
電動歯ブラシ	3.5	10	0.6	1	電子辞書・手帳・電卓	1.8	11	0.4	2	電動シェーバー	1.9	1	0.3	0
ラジカセ・携帯ラジオ	3.1	9	3.7	6	ヘッドライヤー	1.6	10	0.4	3	ヘッドライヤー	1.9	1	0.9	0
ヘッドライヤー	3.1	9	2.4	4	ゲーム機及び付属品	1.5	9	0.7	5	デジタルカメラ	0.0	0	0.0	0
電子辞書・手帳・電卓	2.8	8	0.3	1	電動シェーバー	1.1	7	0.2	1	ビデオカメラ	0.0	0	0.0	0
ゲーム機及び付属品	2.1	6	4.5	7	デジタルカメラ	1.0	6	0.2	2	携帯音楽プレーヤー	0.0	0	0.0	0
デジタルカメラ	1.4	4	0.6	1	おもちゃ	1.0	6	0.3	2	携帯映像プレーヤー	0.0	0	0.0	0
携帯電話(カメラ無し)	1.0	3	0.2	0	携帯音楽プレーヤー	0.8	5	0.2	1	ビデオデッキ	0.0	0	0.0	0
電子レンジ	0.7	2	15.1	25	電動歯ブラシ	0.8	5	0.2	1	DVDプレイヤー・レコーダー	0.0	0	0.0	0
電気調理器(H調理器)	0.7	2	2.0	3	ビデオカメラ	0.7	4	0.5	3	電子辞書・手帳・電卓	0.0	0	0.0	0
ビデオカメラ	0.3	1	0.6	1	電子レンジ	0.7	4	8.1	53	ハードディスクドライブ	0.0	0	0.0	0
ビデオデッキ	0.3	1	2.3	4	ワープロ	0.3	2	2.0	13	ゲーム機及び付属品	0.0	0	0.0	0
携帯映像プレーヤー	0.0	0	0.0	0	携帯映像プレーヤー	0.2	1	0.0	0	ワープロ	0.0	0	0.0	0
DVDプレイヤー・レコーダー	0.0	0	0.0	0	DVDプレイヤー・レコーダー	0.2	1	0.6	4	電気調理器(H調理器)	0.0	0	0.0	0
ハードディスクドライブ	0.0	0	0.0	0	ハードディスクドライブ	0.2	1	1.3	8	おもちゃ	0.0	0	0.0	0
ワープロ	0.0	0	0.0	0	電気調理器(H調理器)	0.0	0	0.0	0	カーナビ・カーDVD	0.0	0	0.0	0
カーナビ・カーDVD	0.0	0	0.0	0	カーナビ・カーDVD	0.0	0	0.0	0	電動歯ブラシ	0.0	0	0.0	0
その他	17.4	50	28.0	46	その他	18.9	116	46.5	308	その他	0.0	0	0.0	0
計	100.0	288	100.0	162.7	計	100.0	613	100.0	661.4	計	100.0	53	100.0	45.7

津島市人口	2.12	1.20	津島市回収対象人口	50.84	54.85	津島市人口	0.39	0.34
66,902	個/1000人・月	kg/1000人・月	6,029	個/1000人・月	kg/1000人・月	66,902	個/1000人・月	kg/1000人・月

<津島市（平成22年度モデル事業回収分）>

ボックス回収結果(津島市) 平成22年4月1日～平成23年12月31日 (275日間) 4箇所分					ステーション回収結果(津島市) 平成22年4月1日～平成23年12月31日 (275日間)					集団回収・市民参加型回収結果(津島市) 平成22年4月1日～平成23年12月31日 (275日間) 2箇所分				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
携帯電話	8.1	226	3.2	22.7	ゲーム機	3.9	43	3.0	32.3	携帯電話	17.4	23	2.3	2.3
携帯音楽プレーヤー	1.4	40	1.0	7.3	携帯電話	2.3	25	0.2	2.6	電子辞書・手帳・卓上計算機	5.3	7	1.1	1.1
デジタルカメラ	1.3	36	1.4	9.9	ビデオデッキ	2.1	23	8.7	94.2	ビデオデッキ	2.3	3	12.3	12.2
ゲーム機	1.2	34	2.3	16.5	電子辞書・手帳・卓上計算機	1.4	16	0.2	2.1	携帯音楽プレーヤー	1.5	2	0.4	0.4
電子辞書・手帳・卓上計算機	1.1	32	1.2	8.1	携帯音楽プレーヤー	1.4	15	0.6	6.4	ハードディスクドライブ	0.8	1	2.5	2.5
ハードディスクドライブ	0.6	18	1.8	12.8	デジタルカメラ	1.1	12	0.3	3.5	DVDプレイヤー・レコーダー	0.8	1	5.5	5.5
DVDプレイヤー・レコーダー	0.4	12	2.2	15.4	DVDプレイヤー・レコーダー	0.8	9	1.5	16.5	デジタルカメラ	0.0	0	0.0	0.0
ハードディスクレコーダー	0.4	12	1.4	9.8	携帯映像プレーヤー	0.5	5	0.4	4.9	ビデオカメラ	0.0	0	0.0	0.0
ビデオカメラ	0.4	11	1.2	8.2	ハードディスクドライブ	0.4	4	0.4	4.0	携帯映像プレーヤー	0.0	0	0.0	0.0
携帯映像プレーヤー	0.2	5	0.3	2.3	ワープロ	0.4	4	1.8	20.0	ゲーム機	0.0	0	0.0	0.0
ビデオデッキ	0.2	5	1.8	12.7	ビデオカメラ	0.2	2	0.3	3.6	ハードディスクレコーダー	0.0	0	0.0	0.0
ワープロ	0.0	1	0.3	1.9	ハードディスクレコーダー	0.1	1	0.1	1.3	カーナビ・カーDVD	0.0	0	0.0	0.0
カーナビ・カーDVD	0.0	0	0.0	0.0	カーナビ・カーDVD	0.0	0	0.0	0.0	ワープロ	0.0	0	0.0	0.0
その他小型家電・付属品	47.5	1,330	73.2	514.5	その他小型家電・付属品	81.4	900	75.6	817.7	その他小型家電・付属品	64.4	85	75.7	74.9
その他	37.1	1,039	8.7	61.4	その他	4.2	46	6.7	72.7	その他	7.6	10	0.2	0.2
計	100.0	2,801	100.0	703.3	計	100.0	1,105	100.0	1,081.6	計	100.0	132	100.0	98.9

津島市人口	4.67	1.17	津島市回収対象人口	19.99	19.57	津島市人口	0.22	0.16
65,394	個/1000人・月	kg/1000人・月	6,029	個/1000人・月	kg/1000人・月	65,394	個/1000人・月	kg/1000人・月

a) 量的傾向

- 平成21年度モデル事業の回収個数は、1,000人・月当たりの回収量がボックス回収では2.12個/1000人・月、ステーション回収では50.84個/1000人・月、集団回収・市民参加型回収では0.39個/1000人・月であった。また、平成22年度モデル事業の回収個数は、ボックス回収では4.67個/1000人・月、ス

テーション回収では 19.99 個/1000 人・月、集団回収・市民参加型回収では 0.22 個/1000 人・月となった。

- ・ボックス回収について、平成 21 年度と平成 22 年度を比較すると、回収個数は 2 倍以上増加しており、これは、継続的なモデル事業の実施により、住民の小型家電回収の意識が高まったことが要因と考えられる。
- ・同様に、ステーション回収について比較すると回収個数は減少している。これは回収開始当初は、家庭に退蔵されていた使用済小型家電が排出されており、継続的な回収により、その分が減少したことが理由として考えられる。
- ・集団回収・市民参加型回収について比較するとほぼ同様の回収個数であった。
- ・回収方式による違いを見ると、3 方式では、ステーション回収が最も大きい値となっている。

b) 回収品目の傾向

- ・回収される品目は 3 方式ともにほぼ同様の傾向が見られ、携帯電話、ゲーム機、携帯音楽プレーヤーが多い傾向にある。

c) 従来のごみ分別区分の影響

- ・津島市では、従来は、使用済小型家電は、不燃ごみとして回収が行われている。従来から市民の資源回収に対する意識が高く、新たな収集区分として小型家電が追加されたことにもスムーズに対応し、ステーション回収への排出が選択される傾向にあると考えられる。
- ・従来から NPO が資源物回収を行っているリサイクルステーションでは、12 品目の資源物を回収しており、集団回収・市民参加型回収にて小型家電が新たな回収区分として追加されたことにもスムーズに対応できるものと考えられる。

(京都市)

各年度に分けて回収状況を整理した。

<平成21年度モデル事業回収分>

ボックス回収結果 平成21年11月～平成22年1月 (92日間) 22箇所分				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg
携帯電話・PHS	32.9	993	14.3	103
家庭用ゲーム機(ソフト)	9.9	298	2.8	20
ポータブル音楽プレーヤー	8.1	245	8.1	58
電卓	6.6	198	2.4	17
PC外付けディスクドライブ	5.7	172	18.6	134
デジタルカメラ	5.4	164	4.9	35
家庭用ゲーム機(本体)	5.0	151	17.5	125
ポータブルラジオ	4.4	134	6.4	46
電子辞書	2.3	69	1.7	12
USBメモリ	1.8	55	0.1	1
ビデオカメラ	1.2	36	4.9	35
電子手帳	1.0	31	0.7	5
携帯液晶テレビ	1.0	29	1.3	10
電気かみそり	0.4	12	0.3	2
ポータブルDVDプレーヤー	0.4	11	1.1	8
ICレコーダー	0.3	9	0.1	1
DVDプレーヤー・レコーダー	0.2	6	1.3	10
電動歯ブラシ	0.2	5	0.1	1
電磁調理器	0.1	2	0.1	1
カーDVD	0.0	0	0.0	0
その他	13.1	397	13.3	96
計	100.0	3,017	100.0	716.9

京都市人口 1,465,816 個/1000人・月 0.67 kg/1000人・月 0.16

<平成22年度モデル事業回収分>

ボックス回収結果 平成22年4月～平成22年12月 (275日間) 50箇所分				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg
携帯電話・PHS	13.3	1,717	13.4	178.4
ポータブル音楽プレーヤー	2.3	298	3.9	51.4
電卓	1.7	221	1.8	23.7
デジタルカメラ	1.7	220	3.4	44.9
家庭用ゲーム機(ソフト)	1.5	198	0.7	9.8
PC外付けディスクドライブ	1.4	180	10.5	140.6
家庭用ゲーム機(本体)	1.1	144	7.6	102.1
ポータブルラジオ	0.9	122	4.3	57.6
電子辞書	0.6	75	1.0	13.0
USBメモリ	0.4	55	0.0	0.6
携帯液晶テレビ	0.3	45	1.5	19.7
ビデオカメラ	0.2	29	1.8	24.5
電子手帳	0.2	22	0.3	3.9
ICレコーダー	0.1	13	0.1	0.8
ポータブルDVDプレーヤー	0.1	13	0.9	12.1
その他品目 計	19.4	2,505	32.8	437.7
禁忌物 計	36.2	4,666	12.9	172.5
ごみ 計	18.3	2,363	3.1	41.9
計	100.0	12,886	100.0	1,335.4

京都市人口 1,463,444 個/1000人・月 0.96 kg/1000人・月 0.10

※ごみ組成調査結果については、小型金属類・ガラス類(粗大ごみのうち、45リットル用ポリ袋または50cm四方の箱に入れて排出される“かたい”ごみ)に関するサンプル調査である。

[参考]ごみ組成調査結果 平成21年11月19日、平成21年12月15日				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg
パソコン	56.4	18	23.6	2.9
家庭用ゲーム機(本体)	15.6	5	45.0	5.5
ポータブル式ラジオ	9.4	3	13.8	1.7
ポータブル式音楽プレーヤー	3.1	1	2.0	0.3
ビデオカメラ	3.1	1	6.9	0.8
USBメモリ	3.1	1	0.2	0.0
PC周辺機器	3.1	1	7.3	0.9
電動歯ブラシ	3.1	1	0.8	0.1
電気剃刀(ひげそり)	3.1	1	0.4	0.1
携帯電話・PHS本体	0.0	0	0.0	0.0
DVDプレーヤー	0.0	0	0.0	0.0
液晶テレビ(携帯、埋め込み式浴室テレビ)	0.0	0	0.0	0.0
ICレコーダー	0.0	0	0.0	0.0
DVDレコーダー	0.0	0	0.0	0.0
デジタルカメラ	0.0	0	0.0	0.0
カーナビ、カーテレビ、カーDVD	0.0	0	0.0	0.0
電子手帳	0.0	0	0.0	0.0
電子辞書	0.0	0	0.0	0.0
電卓	0.0	0	0.0	0.0
家庭用ゲーム機(ソフト)	0.0	0	0.0	0.0
特殊鋼組み込み製品	0.0	0	0.0	0.0
卓上電磁調理器	0.0	0	0.0	0.0
その他		2		0.1
計	100.0	32	100.0	12.3

[参考]ごみ組成調査結果 平成22年12月6日～平成22年12月8日				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg
AVアンプ	4.3	2	14.0	25.5
掃除機	8.5	4	9.9	18.0
スピーカー	4.3	2	6.8	12.4
インクジェットプリンター	2.1	1	6.8	12.3
ビデオカセットレコーダー	6.4	3	5.8	10.6
扇風機	6.4	3	5.6	10.3
CDラジカセ	6.4	3	5.6	10.3
FAX	6.4	3	4.7	8.5
加湿器	4.3	2	4.4	8.0
CD・DVD・LD・レーザーディスクプレーヤー	2.1	1	4.3	7.9
CSデジタルチューナー	6.4	3	4.0	7.3
ビデオ・DVDレコーダー	4.3	2	4.0	7.2
プリンター	2.1	1	4.0	7.2
電子ピアノ	2.1	1	3.4	6.3
カラービデオプリンター	2.1	1	2.6	4.7
電気ファンフィーター	2.1	1	2.1	3.9
ビデオデッキ	2.1	1	2.0	3.6
ストーブ・ファンフィーター	2.1	1	1.8	3.2
カラーバブルジェットプリンター	2.1	1	1.7	3.2
ミキサー	2.1	1	1.2	2.2
DVDレコーダー	2.1	1	1.0	1.8
デジタルビデオプリンター	2.1	1	1.0	1.8
ボラロイドカメラ	4.3	2	0.8	1.5
電話機	4.3	2	0.8	1.5
AM・FMラジオカセットレコーダー	2.1	1	0.6	1.2
カラオケ	2.1	1	0.5	0.9
マルチメディアスピーカー	2.1	1	0.4	0.7
デジタル血圧計	2.1	1	0.3	0.5
計	100.0	47	100.0	182.4

a) 量的傾向

- ・ ボックス回収では、平成 21 年度モデル事業では、ボックスを 22 箇所、平成 22 年度モデル事業では 50 箇所設置した。人口・月あたりの回収台数は平成 21 年度モデル事業では、0.67 個/1,000 人・月、平成 22 年度モデル事業では、0.95 個/1,000 人・月と他の大都市に比べてやや低い水準となっている。これは、回収品目を 15 種に指定し、付属品類やケーブル等を異物と周知しているためであり、付属品類とその他を省いた回収指定品目に限定すると他の大都市と比べても遜色ない水準となる。

b) 回収品目の傾向

- ・ 回収された品目の個数は、ボックス回収では携帯電話・PHS、家庭用ゲーム機(カセットソフト)、ポータブル音楽プレーヤーの個数が多かった。
- ・ 携帯電話・PHS は他のモデル事業実施地域でも多く排出されており、京都市でも同様の状況であり、回収個数が多くなっていると考えられる。家庭用ゲーム機(カセットソフト)は、1つのボックスに 100 台程度がまとめ排出されていたケースがあったため、特定の排出者による大量の排出の影響と考えられる。また、ポータブル音楽プレーヤーは、カセットや CD、あるいは MD を用いるものが多く排出されていた。近年は、ポータブル・デジタル・オーディオの市場が大きくなっていることから、従前の機器からの買い換えが進んでおり、買い換えに伴う排出等の影響から回収個数が多くなっている可能性が考えられる。

c) 従来のごみ分別区分の影響

- ・ 京都市では、ごみ分別区分の中で小型家電のほとんどが「燃やすごみ」に区分されている。本事業はモデル事業であり、ごみ分別区分表を通じた周知ができないことから、従来のごみ分別区分表による影響が大きいと推察される。
- ・ 電池については、京都市では、電池のステーション回収は行っていないため、各まち美化事務所、各区役所・支所・出張所、市役所本庁舎、商業施設等の拠点に設置している専用回収ボックスに投入してすることになっている。しかし、回収ボックスの中には、電池が入れられるケースが多くみられた。

d) その他

- ・ 家庭ごみ細組成調査における小型金属類及び大型ごみ(ガラクタ類)については、その傾向をみるため、21 年度、22 年度ともに参考調査を行っている。また、22 年度は郵便回収実験を実施している。

(水俣市)

年度に分けて回収状況を整理した。

＜平成 21 年度モデル事業回収分＞

ボックス回収結果 平成21年12月～平成22年1月 (62日間) 5箇所分					ステーション回収結果 平成21年12月～平成22年2月5日 (67日間) モデル地区7地域(71ステーション分)				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
携帯電話	29.1	51	9.7	5	リモコン	38.1	111	13.6	11.8
リモコン	16.6	29	4.6	2	携帯電話	21.3	62	7.3	6.3
ゲームソフト(CD-ROM等除く)	14.9	26	3.9	2	電話機	13.1	38	43.1	37.2
電話機	7.4	13	39.5	22	電話子機	8.6	25	5.3	4.6
電話子機	6.9	12	3.6	2	ポータブルゲーム機	3.4	10	2.1	1.9
モデム	5.7	10	5.2	3	カーオーディオ	2.7	8	14.6	12.6
デジタルカメラ	4.0	7	2.5	1	ゲームコントローラー	2.1	6	1.1	1.0
キーホルダーゲーム機	3.4	6	0.6	0	ポータブルCDプレーヤー	1.7	5	1.3	1.1
ポータブルゲーム機	1.7	3	1.2	1	キーホルダーゲーム機	1.4	4	0.3	0.2
電子辞書	1.7	3	0.4	0	デジタルカメラ	1.4	4	1.1	0.9
家庭用ゲーム機	1.7	3	8.1	4	ビデオカメラ(ハンディ)	1.4	4	5.0	4.3
ゲームコントローラー	1.7	3	1.3	1	家庭用ゲーム機	1.4	4	3.1	2.6
カーナビ	1.1	2	6.2	3	モデム	1.0	3	1.1	0.9
ビデオカメラ(ハンディ)	1.1	2	6.0	3	電子辞書	1.0	3	0.5	0.4
ポータブルMDプレーヤー	1.1	2	0.4	0	ポータブルMDプレーヤー	1.0	3	0.5	0.4
カーオーディオ	1.1	2	5.2	3	ゲームソフト(CD-ROM等除く)	0.3	1	0.0	0.0
ポータブル液晶テレビ	0.6	1	1.4	1	ポータブル液晶テレビ	0.0	0	0.0	0.0
ポータブルCDプレーヤー	0.0	0	0.0	0	カーナビ	0.0	0	0.0	0.0
計	100.0	175	100.0	54.7	計	100.0	291	100.0	86.3

水俣市人口
27,327

3.10	0.97
個/1000人・月	kg/1000人・月

モデル地区対象人口
7,305

17.84	5.29
個/1000人・月	kg/1000人・月

＜平成 22 年度モデル事業回収分＞

ボックス回収結果 平成22年4月16日～平成22年12月31日 (259日間) 5箇所(10～12月は4箇所)					ステーション回収結果 平成22年4月16日～平成22年12月31日 (259日間) モデル地区7地区(ステーション数71箇所)				
対象品目	個数%	個数	重量%	kg	対象品目	個数%	個数	重量%	kg
携帯電話	19.4	191	9.5	20.1	リモコン	31.5	304	12.4	31.5
リモコン	14.0	138	6.3	13.4	携帯電話	13.0	125	5.1	13.1
電話子機	3.5	34	3.2	6.7	電話機	6.8	66	33.1	83.9
電話機	3.3	32	15.9	33.6	電話子機	5.9	57	4.0	10.1
デジタルカメラ	2.2	22	1.8	3.9	ゲームコントローラー	3.7	36	2.1	5.3
ゲームコントローラー	1.9	19	1.7	3.6	ポータブルゲーム機	3.3	32	1.9	4.9
電子辞書	1.4	14	0.9	1.9	家庭用ゲーム機	1.5	14	4.1	10.4
ポータブルゲーム機	1.3	13	1.0	2.2	ゲームソフト	1.5	14	0.2	0.4
家庭用ゲーム機	1.3	13	9.8	20.8	キーホルダーゲーム機	1.0	10	0.2	0.4
モデム	0.9	9	1.8	3.7	モデム	0.6	6	0.7	1.9
ポータブルCDプレーヤー	0.9	9	1.0	2.0	電子辞書	0.6	6	0.3	0.8
ポータブルMDプレーヤー	0.5	5	0.3	0.6	デジタルカメラ	0.6	6	0.5	1.2
ゲームソフト	0.5	5	0.1	0.2	カーオーディオ	0.6	6	3.4	8.7
キーホルダーゲーム機	0.4	4	0.1	0.1	ポータブルMDプレーヤー	0.5	5	0.2	0.6
ビデオカメラ	0.4	4	1.1	2.3	ポータブル液晶テレビ	0.4	4	0.5	1.2
ポータブル液晶テレビ	0.3	3	0.4	0.8	ポータブルCDプレーヤー	0.4	4	0.4	0.9
カーナビ	0.2	2	0.7	1.5	ビデオカメラ	0.2	2	0.6	1.5
カーオーディオ	0.2	2	1.3	2.8	カーナビ	0.1	1	0.3	0.9
その他	47.2	464	43.2	91.3	その他	27.7	267	30.0	76.1
計	100.0	983	100.0	211.5	計	100.0	965	100.0	253.7

水俣市人口
26,837

4.24	0.91
個/1000人・月	kg/1000人・月

モデル地区対象人口
7,305

15.30	4.02
個/1000人・月	kg/1000人・月

a) 量的傾向

- 平成 21 年度モデル事業の回収個数は、1,000 人・月当たりの回収量がボックス回収では 3.10 個/1000 人・月、ステーション回収では 17.84 個/1000 人・月、平成 22 年度モデル事業の回収個数は、ボックス回収では 4.24 個/1000 人・月、ステーション回収では 15.30 個/1000 人・月となった。ポ

ックス回収では微増、ステーション回収では微減したものの、両方式を合わせた回収個数は同程度であった。

- ・ 回収方式による違いを見ると、回収対象人口が異なるため、一概に比較はできないが、ステーション回収の方が大きい値となっている。これは、ボックス回収については、主な回収方式であるステーション回収との傾向の差をみるための比較対象としての位置づけであり、ボックス設置箇所も5箇所（平成22年10月～12月は4箇所）と少ないことが要因と考えられる。

b) 回収品目の傾向

- ・ 回収される品目はボックス回収、ステーション回収ともに、ほぼ同様の傾向が見られ、携帯電話、リモコン、電話機、電話機子機が多い傾向にあった。
- ・ 携帯電話等の個人情報が含まれている小型家電については、ステーション回収による回収量が多く、常時監視が行われていないボックス回収よりも、リサイクル推進員が配置されているステーション回収の方が安心して出せるものと推測される。

c) 従来のごみ分別区分の影響

- ・ 水俣市では従来は、使用済小型家電は破碎・埋立ごみとして回収が行われている。また、22分別という極めて細かな収集区分を設定しているため、市民の資源回収に対する意識も高く、ステーション回収にて小型家電が新たな回収区分として追加されたことにもスムーズに対応し、ステーションでの回収量は高い水準にあると考えられる。
- ・ 一方、ボックス回収については、上述のとおりステーション回収との回収傾向の差を分析することが目的であるため、市民の資源回収意識が高く、ごみの分別排出も定着しているため、ステーション回収と比較すると、回収量は少ない。